



群馬県立がんセンターだより

第38号

発行 平成30年7月 群馬県立がんセンター

理 念

私たちは、患者さんの意思を尊重するとともに地域と連携し、高度のがん医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利と意思を尊重します。
2. 地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
3. 教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

ピーター・ドラッカーと私

先日、自宅の断捨離を決意し、書籍の山を処分しようとしたのです。大半は積ん読（ツンドク）なので、「ああ、この古典この名著もとうとう読めなかったなあ」とため息をつきながら、せめて一行でもとある本を開いて愕然としました。——読んであったのです。なんと、そこかしこに線を引き、書き込みまでしてあるではありませんか。狐につままれるとは正にこういう感覚なのでしょう。

そんな私が語るのですから、これから紹介する話はかなり眉唾だと思ってください。話はこうです。

役人は経営感覚に乏しいと言われます。で、私もピーター・ドラッカーの名著『マネジメント』なんかを読んでみるのですが、ますます自信が揺らいでしまうことになるわけです。《この十分の一も実践出来ない。自分の能力不足なのだろうか》と。

そのピーター・ドラッカーを特集したある雑誌を読んだことがあります。ドラッカーにちなんで、マネジメントから天下国家まで、幅広く論じられていました。

その雑誌に、私が思わず快哉を叫んだ記事が載っていたのです。それはドラッカーのインタビュー記事なのですが、その中で、彼が非常に面白い証言をしていたのです。ドラッカー自身の経営手腕についてなんですが、こんな話だったと記憶しています。

《私は、自分が話したり書いたりしてきたことをうまく実践できない。私が実際にマネジメントの地位にいた時はかなり苦しんだ。同僚からは厳しい視線を向けられ、部下からは指示がいつも違うと言われ……云々》

なんとなんと。遠い遠い存在だと思っていた「知の巨人」は、実際の現場では、私と同じ、一人の悩める管理職に過ぎなかったのです。——人間は置かれた状況によって、その能力がまるで違ってしまうものなんだなあ。「適材適所」とはよく言ったものだ、とつくづく思いました。

いやしかし、仮にもマネジメントの世界で“ピーター・ドラッカーも私も、場合によっては大差無い？”なんて思い込むとは、やっぱり私は狐につままれているのかもしれない。……失礼、すっかり御挨拶が遅れました。この4月から事務局長です。よろしくお願ひします。



事務局長
遠藤 英夫

新任医師紹介



婦人科 山下 宗一

4月から当院婦人科に赴任して参りました山下宗一と申します。

3月までは、群馬大学医学部附属病院産婦人科にて、婦人科悪性腫瘍の診療に携わって参りました。

当院での勤務は初めてですが、妻の実家が太田であり今回東毛地区の患者様の力になれる機会を頂けたことを嬉しく感じております。

これまでの経験を基にしっかり診療し、かつそれに満足せず日々成長できるように精進したいと考えております。宜しくお願いたします。



消化器外科 鈴木 雅貴

4月より消化器外科に赴任しました鈴木雅貴と申します。

出身は愛知県の豊橋市です。

癌という病気を患って様々な不安を抱える患者さんの不安を軽減し、少しでも元気になっていただけるような仕事ができたらと考えております。

よろしくお願いたします。



消化器外科 山田 和之介

昨年まで国立がん研究センター中央病院に勤務しておりました。

この度、群馬県立がんセンターで医療に携われることになり大変光栄です。病気や手術に対する不安を少しでも軽減できるよう、わかりやすい説明を心がけています。患者さん・ご家族・医療スタッフ全員で力をあわせてがんを克服しましょう。個々の患者さんにとって、最高の医療を提供できるよう努めます。



婦人科 東 杏莉

4月より婦人科に赴任いたしました東杏莉と申します。

平成26年に群馬大学を卒業し、初期研修を経て群馬大学産婦人科へ入局しました。3月まで国立病院機構高崎総合医療センターに勤務しておりました。

不慣れな点が多くご迷惑をおかけすると思いますが、皆様のお役に立てるよう日々精進してまいりますので、何卒よろしくお願いたします。



泌尿器科 加藤 舞

4月より泌尿器科に赴任いたしました加藤舞と申します。

出身は群馬県富岡市です。平成28年に群馬大学を卒業しました。

地域の皆様ひとりひとりのお役に立てるよう、力を尽くしたいと思っております。

至らない点も多々あるかと思いますが、日々努力してまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

3T-MRI 更新しました

2007年5月の新病院開院から11年が経過しました。当時、3T-MRIを有する病院は全国でも少なく、特に全身撮影が可能なTim(Total imaging matrix)を搭載する3T-MRIは県内で初めて国内でも注目される存在でした。

3T-MRIは高磁場を生かした高精細画像が撮影可能で、乳腺、腹部、骨盤領域を中心に検査を行ってきました。

一方で、3T-MRIの導入が早かったことにより、様々な問題に直面しながらの撮影でした。特に高磁場故に画像の歪みが強く、全身撮影のような広範囲撮影では、画像のつなぎ目で歪みの影響を受けることが多く、全身撮影は主に1.5T-MRIで行ってきました。

11年の歳月は技術の革新を起し、画像の歪みや、画像の不均一性は改善され、3T-MRIでも容易に全身撮影が可能になりました(図1)。

今回の更新では、2年前に更新した1.5T-MRI同様マグネットを残し、他を全部更新するプランを採用しました。マグネットを残すことにより、3ヶ月以上かかる更新期間を1ヶ月に短縮でき、MRI検査に与える影響を最小限にできたと思っています。



図2



図1

今回の更新で1.5T, 3T-MRI両機器でつなぎ目のない全身撮影が可能になり、CT, PET-CTのように被ばくをすることなく全身撮影が可能になりました。また、新たに様々な撮影法も加わり、がんの局所診断、転移診断が向上すると思われます。

MRIで広範囲検査を施行している施設は少ないですが、その有用性は世界的に注目されています。

今回の更新で3T-MRIは高磁場を利用した高精細撮影に全身撮影が追加されました。この高精度MRIの特徴を生かすべくスタッフも日々精進していますので、3T-MRI、MAGNETOM Prism fit(図2)を利用して頂ければと思っています。

外来待合室を増設しました！

平成30年6月1日から外来待合室が増設となりました。

今までの待合室は、採血待合、入院支援センター待合、外来化学療法予診待合等の複数の待合室として利用が集中していたため、混雑をしており、来院の方にご不便をおかけしていました。

この混雑を解消するために、検査予約センター待合、外来化学療法待等の待合室を新しく増設しました。これにより待ち時間が少しでも快適になることを期待しています。

なお、採血待合、入院支援センター待合は、以前と同じ待合室となります。



外来診療のご案内 (外来担当医一覧表)

平成30年7月1日現在

区	分	月	火	水	木	金	
第一外来	内科	消化器	野川 秀之	保坂 尚志	野川 秀之	山下 哲	保坂 尚志
		血液	五十嵐忠彦	五十嵐忠彦 入沢 寛之 村田 直哉	村山佳予子	村山佳予子 村田 直哉	五十嵐忠彦
		呼吸器	湊 浩一 (午後/禁煙外来) 藤本 栄	藤本 栄		今井 久雄	
	外科	消化器	福田 敬宏	福田 敬宏	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰敦 小川 敦 小澤 大悟	尾嶋 仁(新患) 深井 康幸 持田 泰敦 小澤 大悟	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰敦 小川 敦 小澤 大悟
		乳腺	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下亜希子	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下亜希子	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)	柳田 康弘 (遺伝) 宮本 健志
		呼吸器			藤田 敦 小野里良一		藤田 敦 小野里良一
		形成	廣瀬 太郎				廣瀬 太郎
		(リンパ浮腫)	リンパ治療・指導	リンパ治療・指導	リンパ診断		
	(ストーマ外来)			午前 ストーマ外来	午前 ストーマ外来	午前 ストーマ外来	
	第二外来	婦人科	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東 杏莉	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東 杏莉	鹿沼 達哉	中村 和人	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東 杏莉
歯科口腔外科			新垣 理宣		新垣 理宣	新垣 理宣	
頭頸科		鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)		鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)		鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)	
				鈴木 政美 高橋 亮介 (午後新患)		鈴木 政美 頭頸科医師 (午後新患)	
麻酔科		麻酔科医師				麻酔科医師 (午前 術前診察)	
泌尿器科		清水 信明 蓮見 勝 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)	清水 信明 村松 和道 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)		清水 信明 蓮見 勝 村松 和道	清水 信明 蓮見 勝	
精神腫瘍科			村上 忠				
放射線科	放射線	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	

※緩和ケア外来の受診を希望される方は“がん相談支援センター”へお問い合わせください。直通電話：0276-60-0679

診察予約 (初診、再診ともに予約制です。)

●初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時の予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状（診療情報提供書）をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

※今後、医師からのFAX予約を導入します

●がん検診について

当センターでは、がんの検診（一次検診）は行っておりません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行ってあります。

予約電話 0276-38-0762

- 受付時間：午前9時から午後5時（休診日を除く）
- 電話予約は診察を希望する日の1か月前から前日の午後1時までをお願いします。

※休診日 土・日曜日、祝日、年末年始

入院者の面会時間 午後0時30分～午後7時30分

群馬県立がんセンター

〒373-8550 太田市高林西町617-1

TEL 0276-38-0771 (代)

FAX 0276-38-0614

URL <http://www.gunma-cc.jp>

